

全体会地元：特別報告

「私にとって部落とは」
～求めてきたもの、そして今～

稲荷山養護学校教諭 宮川 綾さん

特別分科会

テーマ「過去に学び、未来を探る」

一日目（午後）：ホワイトリング

二日目：ホクト文化会館（大ホール）

第1日（21日）…ホワイトリング

第1講 13:05～14:25

斎藤 洋一（一財）信州農村開発史研究所所長

「信州の部落の歴史をとりもどす闘いの途上で～中世の善光寺、近代の部落学校、
島崎藤村「破戒」などにふれながら～」

第2講 14:30～15:50

中尾由喜雄 全国隣保館連絡協議会事務局長

「あれから20年、阪神淡路大震災が教えたもの」
～人権文化豊かなまちづくりに向けて～

第2日（22日）…ホクト文化会館（大ホール）

第3講 10:00～11:30

中野 陸夫 大阪教育大学名誉教授 全人教監事

「同対審答申50年、答申が示した教育課題は今」

昼食 11:30～12:30

第4講 12:30～14:00

郭辰雄 特定非営利活動法人 コリア NGO センター代表理事

「敗戦70年をむかえた日本のいま」
～差別排外をのりこえて、平和共生を考える～

第5講 14:10～15:30

野沢 喜代 SBC信越放送・元ディレクター

「人間の誇りうるるとき～私が出会った大切な人たち、中山英一さんに
ふれながら～」